

# DAIKEN INTERIOR DOOR HANGER SYSTEM

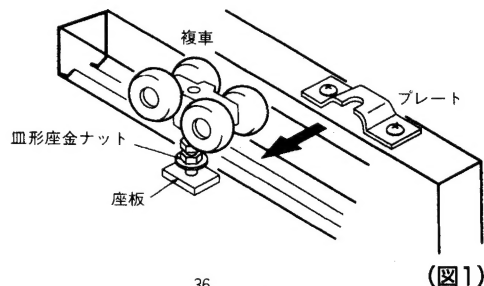
## SD10型

引違いドア

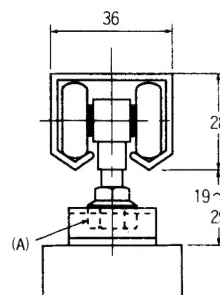
## 取扱説明書

### ●プレート付複車の取り付け方

- (1) ドア上端の所定の位置にプレートをネジ止めする。
  - (2) #10Aレール内に複車をそう入してレールを天井に取り付ける。
  - (3) 図1のように、複車のボルト部の座板とM6皿形座金ナットの間を、プレート本体の鍵形穴の中にそう入し、座板の絞り部分をプレート本体の中央丸穴にはめ込む。
  - (4) ボルト下端の六角頭(A)部をスパナで回し、ドアの高さを決めた後、皿形座金ナットでプレート本体を締めつける。
- ※専用スパナがあれば便利です。



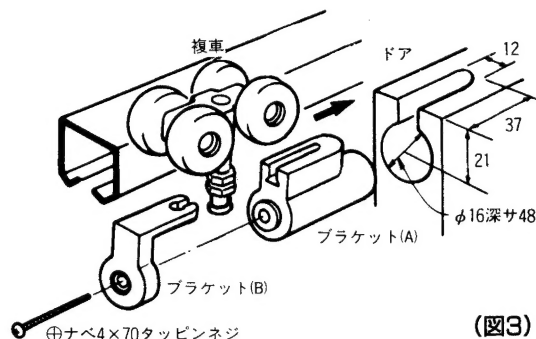
(図1)



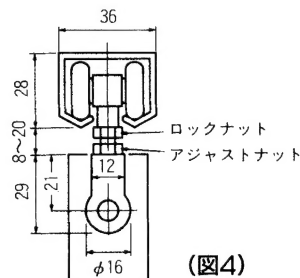
(図2)

### ●ブラケット付複車の取り付け方 意匠登録済

- (1) ドア端部に図3のように掘り込みをし、ブラケット(A)をそう入する。
  - (2) #10Aレール内に複車をそう入した後、天井にネジ止めする。
  - (3) ドアに取り付けたブラケット(A)の溝の中に複車のボルト部をそう入、さらに外側からブラケット(B)をはめ込み、4×70タッピンネジでドアに固定する。
- ※あらかじめボルト部にブラケット(A/B)を装着した複車をレール内にそう入した後、ドアの掘り込みをした部分にブラケット(A/B)を差し込み、ネジで固定する方法も可能です。
- (4) アジャストナットでドアの高さを調整後、ロックナットを上部へ締めつける。ドア上端とレール下端のスキ間は最小8mm、最大20mmの範囲内で調整可能です。
- ※専用スパナがあれば便利です。



(図3)



(図4)

住宅関連製品総合メーカー



株式会社 **ダイケン**

本社 〒532-0033 大阪市淀川区新高2丁目7番13号 電話(06)6392-5321代  
東京支店 〒130-0023 東京都墨田区立川4-12-10 電話(03)3633-6551代

営業所 札幌 (011)232-3017代  
盛岡 (019)637-8241代  
仙台 (022)235-4380代  
埼玉 (048)667-9381代  
千葉 (043)489-1481代  
神奈川 (045)316-3901代

静岡 (054)237-5375代  
名古屋 (0586)77-7561代  
大阪 (06)6392-5556代  
岡山 (086)245-1020代  
広島 (082)294-9181代  
福岡 (092)935-9731代

出張所 東京西 (0425)67-1338代

工場 室蘭・千葉・大阪・十三・兵庫・岡山・津山